

日常生活にあふれている英語

学年	中学 2 年
教科	英語
単元	空港・機内のアナウンス
教材・問題のアイデア	<p>「オーストラリアのシドニー空港から飛行機に乗ることになりました。飛行機に乗る前に、どんな情報が必要か下のチケットを見ながら考えてみよう。」という内容。</p> <p>リスニングでは、</p> <p>①アナウンスを聞いて、航空会社、飛行機の便名、ゲート番号の組み合わせが正しくなるように線で結ぶ。</p> <p>②飛行機の離陸後に機長のアナウンスが流れ、現在の高度、飛行時間、到着時間、目的地の天気を聞き取る。</p> <p>導入として、日本の駅で使われているアナウンスを聞かせた。</p> <p>例) 山手線の音声案内 日本語、英語</p>
単元	India, my country
教材・問題のアイデア	<p>ラーズガインドの標識について話しています。</p> <p>Look at this photo. This is a sign in India. Four languages are used on it. In addition to those, at least 30 other languages are spoken in India. I speak three of them.</p> <p>(教科書には実際のインドの標識の写真が載せられている)</p> <p>本文を音読し、内容確認をした後、日本の標識や看板、案内などの写真を提示し、日本とインド比べ英文を作った。</p> <p>例) 日本の信号機の標識は、日本語と英語が使われている。</p>
成果と課題	<p><成果と課題></p> <p>○ 実際の状況を想定したり、実物を扱ったりしたことは何よりの材料になった。</p> <p>△ 英語の授業を、日常生活とつなげて考えるのは難しかった。言語なので、全てが生活につながるとも考えられる。音声や写真といった生活と関連づけたものならば可能である。</p>